



CLUB BULLETIN

R. I. 第 2530 地区

いわき勿来ロータリー・クラブ

会長 鈴木修一郎
幹事 鈴木 雅之
SAA 矢代 昭雄
会報小委員長 児玉 健二

2010～2011 年国際ロータリーのテーマ

○例会日 毎週水曜日 (12:30～13:30) ○事務所 いわき市植田町中央一丁目 6 番地の 9
○例会場 ホテルミドリ 〒974-8261 ホテルミドリ内
TEL0246-62-3737

第 2414 回 例会 平成 23 年 6 月 29 日 (水・晴)

最終例会

ゲスト

米山記念奨学生 朱 美善さん

◎会長報告 - 鈴木修一郎会長

皆さん、今晚は。いよいよ最終例会になりました。私の年度は特にいろいろなアクシデントがあったように思います。4つのテスト清水会員ありがとうございました。1年間が走馬灯のように終わったように感じます。それでは会長報告に入ります。6月15日に臨時理事会が行われました。内容が皆様によく伝わらなかったようですのでご説明致しますが、国際ロータリー第2530地区からいわき地区に対しクラブの会員1人当たり25,000円の資金が戻って来ました。その目的はクラブの維持活性支援金という用途で57名分の資金が当クラブの口座に入って参りました。その件で臨時理事会で検討させて戴きました。その結果赤津次年度の時にクラブ活性支援金として一般会計に入れず別枠で運用することに決まりました。それから東京江戸川ロータリークラブさんから勿来地区の復旧、復興に役立てて欲しいと20日に当クラブの口座に振り込まれました。その金額についても臨時理事会の中で次年度にどのように地域に役立て行くか検討致しました。今後会員の皆さんと協議して地域の為にどうやって貢献して行くか次年度に決めたいと思います。それと6月25日に富岡ロータリークラブの最終例会に出席して参りました。富岡ロータリークラブさんは20キロの圏内で会員の皆さんは着の身着のまま出られたそうです。現在福島、千葉、栃木、埼玉と移動され、震災後1回目の例会は平の椿山荘で5月25日に開いたそうです。そして2回目が6月25日でそれぞれの地域から28名が参加し、最終例会が行われました。会員数46名の

ロータリーソング

— 今月は親睦活動月間です —

4つのテスト
清水 信弘 会員



内1名のチャーターメンバーが津波で奥様と一緒に亡くなられたそうです。次年度に引継ぎをされましてロータリーの灯を消さないようにということでした。私からは以上です。ありがとうございました。

◎幹事報告 - 鈴木雅之幹事

・勿来ロータリークラブのジャンパーが出来ましたので赤津エレクトにモデルになって戴きご紹介致します。
・私共の会計年度もお終りですので伝票等提出されていない方は至急提出して下さい。

◎副幹事より連絡 - 山下副幹事

先週作業服の件でご質問がありました。いわき分区に300着届いていますが、各ロータリークラブより取りまとめて報告して下さいということでしたが会員なのか支援物資かということでしたが問い合わせましたらどちらでも良いとのことでした。震災で被害を受けた小浜漁港へ連絡しましたら男性20着、女性20着あればということで手配を致しました。他に会員の中で作業服を支援したい方がいました私の方へ申し出て下さい。

◎各委員会報告

◇出席委員会 - 越田和小委員長

1年間皆様にご協力を戴き大変ありがとうございました。お蔭様で目標の数字を達成することが出来ました。本日の出席率は100パーセ



ントです。

◇スマイルボックス委員会 - 矢吹小委員長

・1年間皆様には大変お世話になりました。
鈴木(修)会長、鈴木(雅)幹事
・会長以下1年間ご苦労様でした。
小熊、白土、矢吹、越田和、船橋、佐野、高瀬、佐藤(次)、矢代、生駒、峯口、渡辺(勉)、遠藤、金成、高木、川中、荒川(清)、押田、丹野、橋本、嵐、富澤、清水、児玉、後藤、濱沖、櫛田、吉野、松崎、富岡、斉藤、佐久間、佐藤(政)、林、本間、川口、中島、田子各会員及び渡邊公平ガバナー補佐、高萩副会長、赤津会長エレクト、山下副幹事
・皆様のご協力とご支援でスマイルボックスも目標金額を達成出来ました。誠にありがとうございました。



クラブフォーラム

◎新旧会長バッチ交換



◎新旧幹事バッチ交換



◎鈴木修一郎会長最後の挨拶

今、まさに肩の荷が降りた気がしました。振り返ると1年間にあった出来事が走馬灯のように思い出されます。この1年はアクシデントの連続でした。昨年3月13日にPETSに出席し、翌月4月17日に地区協議会があり、その日は寒く雪が降りました。そして高速道路でパンクという怖い体験をしました。7月には第49代会長をおおせつかりバッチを頂戴致しました。10月には地区大会が福島で行われ藤原先生の日本人が日本人である考え方を勉強させて戴きました。そして当クラブの重大ニュースですが今年ガバナー補佐をされた渡邊公平会員がガバナーノミニに承認されガバナー候補となりました。それと2月13日に行いましたIMです。各クラブの自慢話を発表し、10クラブの情交換となりました。

3月13日に予定されていたいわき分区チャリ

ティーゴルフコンペは震災で中止となってしまいました。4月には余震もありましたが3月11日以降も当クラブは毎週例会を開催し乗り切ってきました。いわきは被災地ということで各地のロータリークラブさんから支援物資も頂戴致しました、シェルターボックスも国際ロータリーより届きました。世界中から支援の手が差し伸べられ当クラブを通じ地域に奉仕の輪が拡大しました。1年間努めることが出来たのも会員の皆様のご支援とご協力のお蔭だと思っております。本当にありがとうございました。

◎鈴木雅之幹事最後の挨拶

1年間皆様のご協力を戴き改めて御礼申し上げます。昨年幹事という役職に就任し肩に重い物が乗った気がしました。何も解らずスタートしましたので鈴木修一郎会長、遠藤前会長、そして皆様のご指導、ご協力を戴きながら1年間どうにかやって来れたと思っています。IM、ガバナーノミニの選出、震災による他クラブとの交流、地区との連絡等がありましたが、その中でも手紙だったものを電子化するという事で自分なりに進めて来たつもりです。まだまだ足りない事があったと思いますが、今後のロータリー活動にプラスして行きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。本当に1年間ありがとうございました。

◎赤津次期会長挨拶

皆さん、今晚は。只今鈴木修一郎会長にバッチを付けて戴き勿来ロータリークラブの50年の歴史と伝統の重みを今感じている所です。次年度は1年間皆様に支えられながら一生懸命活動したいと思っておりますのでどうぞ宜しくお願いします。

◎山下次期幹事挨拶

今晚は。昨年副幹事を引き受ける時に幹事の役割も何も分からず簡単にいいですよと言ってしまい今後悔の念で一杯です。しかし、引き受けた以上誠心誠意頑張りたいと思っておりますので、全会員の皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

赤津年度のスタートを祝った懇親会



乾杯は前会長 遠藤会長

出席状況 本日の出席率 100%